

町の人□

- ★11月30日現在（前月比）
 - 男 4,276人（±0）
 - 女 4,371人（-6）
 - 計 8,647人（-6）
 - 世帯数 2,199（-3）
- ★11月のうごき
 - 出生…7人 死亡…8人
 - 転入…14人 転出…19人

12月の納税

- ・町県民税…第3期
- ・国民健康保険税…第9期
- ・国民年金…第9期
- ・保育料…12月分

今月の表紙

農業生産体質強化へ向け 小国盆地に聳え立つ カントリーエレベーター

今年6月に着工され、徐々にその姿を見せ始めているカントリーエレベーターは、64年3月末までにその全容が完成し、同年8月から運転を開始します。

小国農業協同組合が事業主体となり、現在、新町地内で工事中のカントリーエレベーターは、将来の圃場の大規模化と生産性の向上を目的に、国の農業生産体質強化総合推進対策事業により、総事業費8億3,900万円（国県補助金3億1,900万円、電源交付金1億円、事業主体4億2,000万円）の大プロジェクトです。

敷地1万3,721㎡に建ち、10本のサイロを備えたカントリーエレベーターは、3,000t（玄米換算4万俵、圃場面積460ha分）ものモミを貯蔵し、一日平均143t（最大時179t/日）の処理能力を持っています。



日曜診療

- ☑午前9時～正午
- ☑成人健康センター（急患に限る）

心配ごと相談

- ☑毎週火曜日（午前10時～午後3時）
- ☑延命荘 ☎95-2027

行政相談

- ☑毎月第3火曜日（午前9時～正午）
- ☑延命荘

補聴器相談

- ☑毎週火曜日（午前10時～10時30分）
- 第2、4木曜日（午前10時～10時30分）
- ☑役場 ☎95-3111

交通事故相談

- ★長岡相談所（長岡総合庁舎1階）☎34-3111
 - 月曜～金曜 午前9時～午後4時
 - 土曜日は午前中
- ★移動相談所
 - ☑柏崎市役所
 - ☑1月11日（水）
 - 1月18日（水）

公給領収書を受け取りましょう 新潟県柏崎財務事務所

みなさんが宿泊・飲食・仕出しなどを利用したときは、次表のように旅館・料理店を通して新潟県に消費税を納めて頂くことになっています。この税金を受け取ったしるしとしてお渡しするのが「公給領収証」です。また、この証は利用者が納めた税金が正しく県に納められたかどうかの証となる役割も持っています。

店の種類	税の計算	税のつかないとき（免・税・品）
料理店・小料理店	料金の10%	
バー・キャバレー	料金の10%	
旅館・ホテル	宿泊（1泊2食）	宿泊に伴う料金から、2,500円を差し引いた残りの料金の10%
	宿泊者の追加飲食（夜食・間食等）	料金の10%
	宿泊者の昼食	料金の10%
	休憩や飲食などをしたとき	料金の10%
飲食店・喫茶店（大衆食堂、レストラン、すし屋など）	料金の10%	1人1回の料金が2,500円以下のとき
仕出し・出前	料金の10%	1人分の料金が2,500円以下のとき
チケット飲食（パーティの食費のように集まりで飲食する場所で、量が指定した店）	料金の10%	1品の価格が1,000円以下のとき

12/10～1/9公給領収証の完全交付受領強調月間

編集室

今年もいつしかおし詰まり、歳末多忙の季節を迎えました。みなさん、いかがお過ごしでしょうか▶巷のうわさ（予報）だと、今年は大雪のおそれがあるということですが、2年続きの小雪に慣れたせいかな今年の冬がちょ

—JR東日本塚山駅から— “指定券はお早めに”

お正月の帰省、冬休みの旅行、スキー客で例年この時期は大変な混雑をいたします。乗車日が決まりましたらお早めに“指定券”をお申込みください。指定券は乗車日の1ヵ月前（前月の同じ日）の10時から発売になりますが、塚山駅では申込書を新潟に送るため、1ヵ月と3日以前にお申込みください。

“E.E.きっぷ” 好評発売中
“金・土・日か、土・日・月の3日間”
乗っても、乗っても ¥15,000
※次の期間の金・土・日または土・日・月の連続する3日間有効です。
※期間 11月11日（金）～12月19日（月）
※JR東日本全線（東北・上越新幹線、在来線特急・急行）の普通車自由席専用のきっぷです。
※おとな¥15,000 こども¥7,500
※11月11日～12月17日（土）まで発売
“フルムーン夫婦グリーンパス”も好評発売中です。くわしくは駅までお問い合わせください。
JR東日本 塚山駅 ☎94-2203

新潟県 12/15 No.236

昭和63年12月15日発行（毎月15日発行）

発行 小国町役場（〒949-152）新潟県刈羽郡小国町法坂七九三
企画編集 総務課庶務係 ☎0258（95）3111
印刷 小千谷市位下印刷

新潟県小国町

広報 おぐに

過疎防衛・地域活性化へ
足腰の強い町づくり—その後… 2～5P

道路除雪にご協力を！（63年度 除雪計画から） 6～7P

町内で交通事故多発!!（11/30現在 58件発生） 8～9P

お知らせ等 10～13P

昭和63年 No.236
12/15号



農業生産体質強化へ向け
小国盆地に聳え立つ
カントリーエレベーター

過疎防衛・地域活性化へ 足腰の強い町づくり

—— 紹介してきた事業は
現在このようになっている



「広報おぐに」では、4月号の昭和63年予算の紹介に続き、5月号から8月号に亘って、その主な予定事業についての紹介や説明を、みなさんにお届けしてきました。

基本構想に基づき、過疎防衛・地域活性化への足腰の強い町づくり予算——総額46億円の予算は、それぞれの担当主管課において、順調な執行がなされています。

今月号では、これら紹介してきた事業が実際着手され、現在どのようになっているかを、写真レポートのかたちで報告します。

紹介してきた11事業のうち 8事業が現在 完了している

生活環境の整備や観光と地域振興など、5月号から紹介してきた事業は、千谷沢地区の集落排水事業や統合校「上小国小学校」体育館・給食棟建設事業、ステーキハウス建設の地域バイタリティ育成事業など全部で11。

これらの事業のうち、現在約7割にあたる8事業がすでに完了しています。今回、紹介してきた事業に関係のある数字を列記しながら、その事業の現在の状況などをレポートしてみました。



71 %。62年度から工事を進めている農業集落排水事業千谷沢地区（原小屋、千谷沢、鷲之島）の管路施設工事の進捗率。63年度末で計画6,947mのうち、7つの工区4,964mが完成。（5月号）

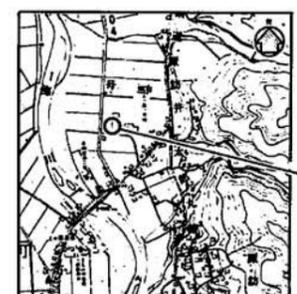


145 m。法坂地区で実施された農業集落排水施設整備工事（農村総合整備モデル事業）で布設された1,000型排水ポリユームの延長。毎秒約4トンの洪水量を想定した設計である。（5月号）

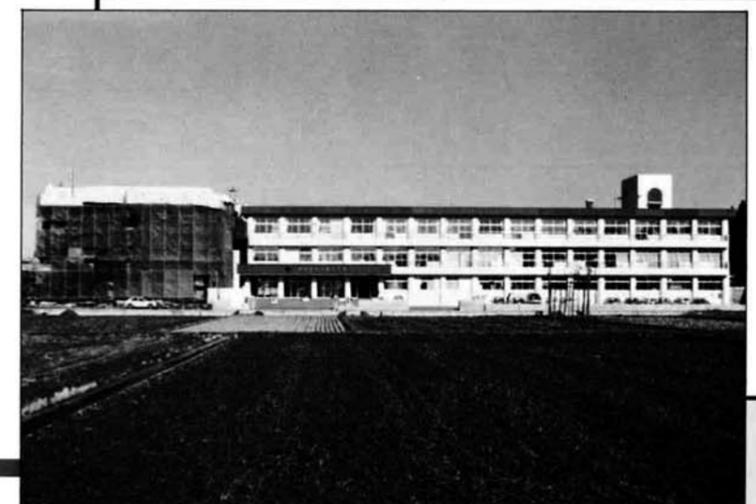
14 万円。これは、ナイター施設の1カ月の平均電気料。天候不順の関係で、9月17日のナイター開き以降、利用者は約280人でした。（6月号）



2 件。地域産業開発研究事業の11月までの申請数。八石ウドの軟化栽培に取り組み永見健一郎さんは、栽培施設の改善等にこの事業を活用、特産化を目指す。（5月号）



60 %。6月10日に起工し、来年3月下旬に完成を予定している、統合校「上小国小学校」体育館棟、給食棟建設工事の、12月1日現在の出来高。来年1月中旬から、1階部分の食堂、給食施設が、ひと足早く使用開始できる。体育館の床張りや内装仕上げ等が残っているが、来年3月の卒業式に間に合わせる予定である。（5月号）



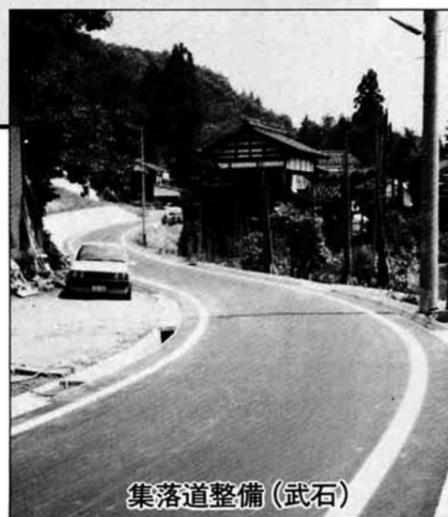
「蓋のデザインは雪椿」

農業集落排水事業で千谷沢地区に設置されるマンホールの数は、全部で288カ所。そのマンホールの蓋に町の木である雪椿の花がデザインされ、ちょっと話題になっています。

レポート 過疎防衛 地域活性化へ 足腰の強い町づくり (Part 2)



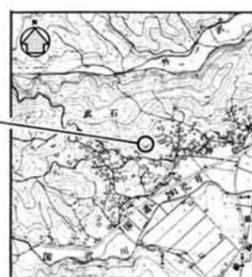
26 路線。今年、町内18地区で道路改良(特殊改良工事含む)された路線数。改良延長は約3,200mである。舗装工事(オーバーレイ含む)は、14地区20路線で実施され、施工延長は約3,000mだった。また、消雪パイプ工事は、8地区9路線で施工され、約2,500mが消雪道路になる。(5月号)



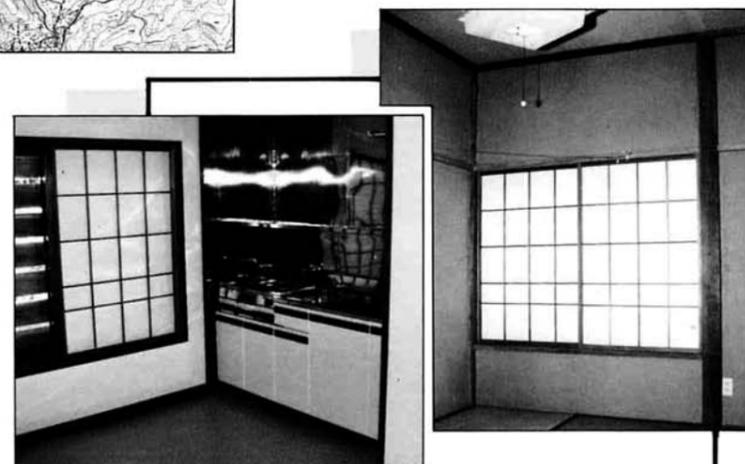
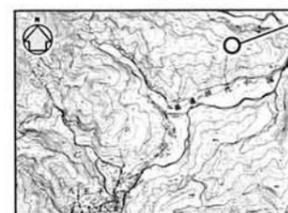
46.5 %。53年度から着手している農村総合整備モデル事業の、63年度末までの事業進捗率。実質的には、事業計画の修正等により事業進捗率は70%を超える。今年度、進落道整備等5路線、800m余りが整備された。(5月号)



45 m²。森林総合利用促進事業で完成した、森林公園排水処理施設の合併処理槽の処理能力。1日最大4千人の汚水を処理する。他に、ログハウスのトイレ棟1棟を建設。来シーズンより公園のトイレは水洗化され、公園利用者のニーズに応える。(5月号)



60 席。八石山麓に完成した(写真は完成前に撮影)ステーキハウスは、内外装がログハウス調に仕上げられている。特産八石牛を活かして、町の観光ゾーンの拡大・充実を目指し、来春オープン予定である。地元で有名なおいしい岩清水「忠臣の水」が、ステーキハウスの水源になっている。(7月号)



3 世帯分。冬期シルバーアットホーム設置事業(県の補助事業)で、教員住宅「さわらび寮」の一部を改装して、アットホームが設置された。他に台所(共同)や風呂、トイレなど整備。現在、入居者は未定である。(8月号)



足腰の強い町づくり



ステーキハウスの名称とシンボルマークを大募集

来春オープン予定のステーキハウスの名称とシンボルマークを募集いたしますので、ふるってご応募ください。

- 応募締切 昭和64年1月31日(当日必着)
- 応募資格 別に問いません。(町外の方でも可)
- 応募方法 応募用紙の規格等は問いませんが、郵送の場合、はがきまたは封書に「名称」あるいは「シンボルマーク」(色指定なし)を書いて、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記して下記まで送ってください。なお、「名称」「マーク」についての説明もお忘れなく。(持参でも可、お一人何通でも可)
- 発表 広報おぐに3月号紙上
- 応募先 〒949-52 刈羽郡小国町大字法坂793 小国町役場企画課内 「ステーキハウス名称&マーク」募集係まで。
- 最優秀1名・優秀3名の方々にペアでステーキハウスにご招待いたします。なお、応募作品は返却しません。また、採用作品の著作権等は町へ帰属します。



3 館目。横沢地区では、集落高齢者活動館整備事業の補助を受け、法末集落や桐沢集落に次いで、旧横沢プール跡地に高齢者活動館を建設し、活用している。(8月号)

道路除雪

スムーズな道路除雪は みなさんの協力なしには できません!



——昭和63年度除雪計画決まる

2年続きの小雪です。新潟地方気象台の発表によれば、大気の動きが昭和58年の年に似ており、降雪量が平年に比べやや多いとか。ちなみにこしの初雪は11月11日でした。

降雪期を迎え、町では去る11月25日、関係機関と除雪会議で協議のうえ、昭和63年度の除雪計画を決めました。

こしの除雪計画では、国県道が55.6km(昨年比+0.4km※)、町道は56.4km(同比+3.2km)が除雪路線に指定されました。消雪パイプは国県町道合わせて、42.6km(同比+3.4km)になりました。

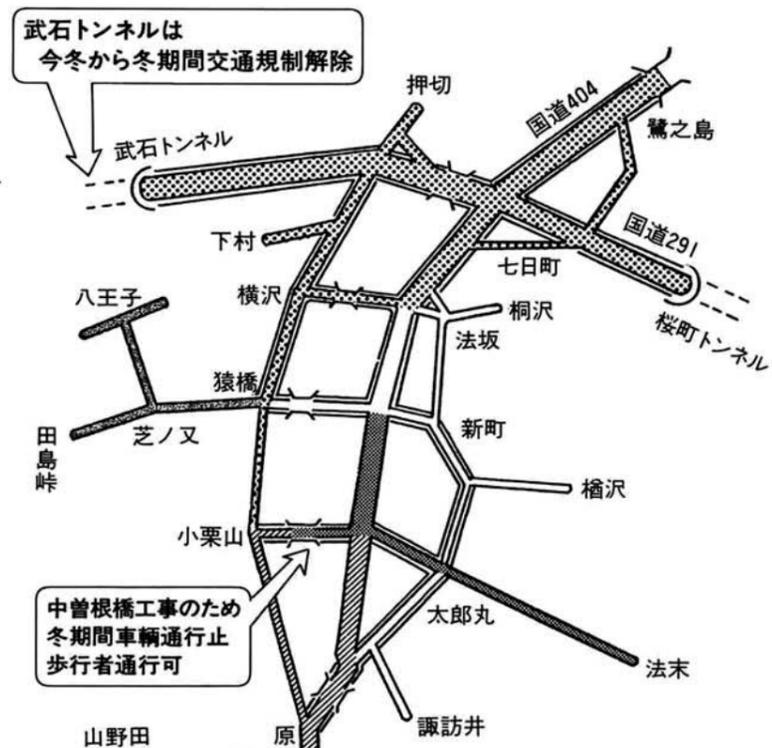
冬期道路交通の確保の為、みなさんのご協力をお願いします。

除雪担当

- 小国町
- 株双葉工業
- 石塚組
- 南阿部建設
- 平野建設株

駐車禁止

■本年度除雪計画道路図■



スムーズな道路除雪と 冬期間交通確保のために!

- ※ 屋根の雪おろし等で、除雪後の道路には絶対ださないでください。止むをえない場合はすみやかに取片付けて
- ※ 雪消しのため路上に雪出しはスリップ事故のもと
- ※ 除雪作業がすみやかにできるよう路上駐車は絶対にしないで
- ※ 道路沿いの大事なものには赤布で目じるしを
- ※ 除雪作業中は危険です。近寄らないで
- ※ ナダレの標示箇所をお通りの方は充分注意を
- ※ ナダレや交通に支障がありましたら至急連絡してください。

・ 柏崎土木事務所 ☎0257-23-6119 (直通)
 ・ 小国町除雪対策本部 (役場内) ☎95-3111(代)

・ 小国町除雪企業体
 (株)双葉工業 ☎95-2210
 平野建設株 ☎95-3468
 (有)阿部建設 ☎95-2320

・ 石塚組 ☎0257-27-2240

※ 路線延長の見直しにより、延長が短くなっているが、実質的には、昨年と同じである。

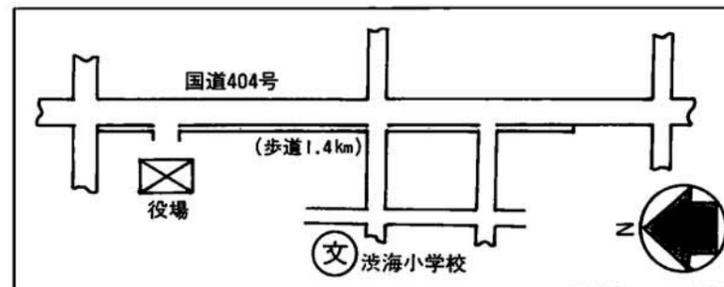
歩道除雪に 強力な助っ人登場!

昨年、民間に委託して国道の歩道除雪を行いました。歩行者や車のドライバーにも好評のようでした。

そこで、本年度県の冬期歩行者空間確保対策事業(10分の4以内補助、2,400万円限度)で小型ロータリー除雪車を購入して、町で歩道除雪を行います。(下図参照) 購入価格は、1千76万円。出力



は80馬力で、ロータリー幅は1.5m。大きさ、出力は約1/2(車道用との比較)ですが、強力な助っ人です。



北陸地方3ヵ月予報 (12月~2月)

新潟地方気象台の発表(11月21日)によると、この期間は、1月を中心に平年に比べ寒い日が多く、降雪量は平年より多く、大雪のおそれがあります。

12月の予報
 月半ばには穏やかな日もありますが、その後は雪の日が多くなるでしょう。

1月の予報

冬型の気圧配置が強まり、大雪のおそれ。

2月の予報
 平年に比べ寒い日が多く、大雪のおそれ。

★要素別予報

	12月	1月	2月
気温	平年並	やや低い	やや低い
降水量	やや多い	やや多い	平年並
日照時間	平年並	やや少ない	やや少ない

消雪パイプが止ります

消雪パイプは第2融雪用電力制度に加入していることから、2時間の運転休止時間帯が設けられています。運転休止時間帯後、多少シャーベット状の雪が残ることがありますが、ご協力

——第2融雪用電力制度

従来の熱に限定されている融雪用電力制度と別に、冬期における負荷平準化と地域社会の便益向上を図るため、消雪ポンプなどを契約対象とした新しい制度です。昭

午後2時~3時
 午後4時~5時

くださるようお願いいたします。

和60年4月1日からスタートし、国県町道の消雪パイプ(井戸本数全部で124本)は、全てこの電力制度を利用しています。

冬期間の火災予防は

これから本格的な冬を迎え、暖房器具や火気の使用が多くなりますが、次のことに注意し、火災を起こさないようにしましょう。

- 暖房器具、ガス、灯油などの取り扱いには、十分注意してください。
- 雪降ろしの際に、プロパンガスボンベの接続ホースを傷つけることがありますので、注意してください。
- 雪のために、風呂釜や湯沸器の煙突が折れたり、埋まったりしていないかよく点検してください。
- 火災の際に、雪によって出入口をふさがれ避難できなくなることがあります。万一のため避難口は2ヵ所以上確保してください。
- 冬期間は、消防署でも消火栓や防火水槽など水利の確保にはいろいろな対策を立てていますが、皆さんも消火栓等の付近に駐車をしたり、雪を積み上げたりしないようご協力をお願いします。

(広域事務組合消防本部)



備えて憂いなし 必ず携行しよう!冬の装備品

雪道でタイヤが埋まったり、スリップして動けないときは、お互いに助け合うのが一番!そして装備がバッチリなら、もう安心!

- 緊急脱出用具
 スノーヘルパー(くぼみからの脱出に使う) タイヤチェーン(急な登り坂で登り切れそうもないときなど使用) 砂(凍結路面でタイヤが空転したときに撒く)
- その他
 スコップ(先のとがった物) 30cm四方くらいの板(ジャッキの下敷用) スペアタイヤ(必ず冬用タイヤを用意) スノーブラシ、手袋・長靴や予備の防寒衣、索引ロープ

交通安全



運転技術の過信か? 運転マナーの低下か? あなたならどう見る今年の事故多発!!

—— 11/30 現在、人身事故24件(ワースト2位)、物損事故34件が町内で発生!

ことし(11月末現在)、柏崎警察署が取り扱った小国町の交通事故は、人身事故が24件、物損事故が34件にのぼっている。単純計算で、約6日に1件の割合で事故が発生し、約5件の発生につき2件の割合で傷者が出ていることになる。

国道の整備が進み、単純に、道路状況や交通体系の急激な変化に戸惑っているだけとは考えにくい。もう一度、交通安全についてみんなで考えてみる時期かもしれない。

人身事故6割、物損事故5割が 2本の国道に集中

ことしの交通事故の特徴のひとつとして、生活や産業活動の幹線として近年交通量が増大している291号、404号の2本の国道に事故が多発している点があげられる。

特に、2本の国道が交差する七日町地域(七日町、上栗地内)では、全体の約3割に当たる19件(人身9件、物損10件)もの事故が発生している。

昨年、それまで多発する交差点事故防止にと、周辺地域や町の強い要

望で信号機が設置された291号と404号の国道交差点では、ことしすでに6件(人身2件、物損4件)も発生する皮肉な結果となっている。また、スピードの出し過ぎによるカーブ事故も目立ちます。

運転技術の過信か? 運転マナーの低下か?

さて、事故の第1当事者(※)を年齢別に見てみると、運転経験が浅い10代がトップを占めています。しかし、経験も豊富なはずの30~50代の人たちが全体の5割を占めているの

交通(人身)事故状況(ワースト5)

順位	年別	発生件数	死者	傷者
①	S50	25 ^件	0 ^人	64 ^人
②	S63	24	0	38
③	S59	23	0	28
④	S61	21	1	24
⑤	S62	20	2	26

(※11月末現在)

はどういう訳でしょう。運転技術の過言と慣ればかりが原因でしょうか?

「まだ遠くに見えていたので大丈夫だと思った」「相手も気がついていと思ったので…」など、現場検証で事故を起した人がよく口にすると言います。

超一流の運転技術を持つF1のプロレーサーでさえ一般道路を走行する場合、確実な運転操作と状況判断と交通マナーを守って防衛運転をしています。

自分の運転には絶対自信があると思っても、意外と車は思い通りに反応してくれません。マナーを守って慎重な運転操作で、常に防衛運転を心がけたいものですね。

安全をみんなでつなごう 新たな年へ!

交通安全は、車を運転する人はもちろん、歩行者を含めみんなで考えていかなければならない問題です。一人ひとりの正しい交通ルールとマナーの実践で交通事故の発生を未然に防ぐこともできます。

年末年始は、飲酒の機会も多く、降雪・凍結など道路環境も悪化するので、交通事故に十分注意してください。

※交通事故に関係した者のうち、違反(過失)がより重いか、又は違反(過失)が同程度の場合にあっては被害がより小さい方の当事者をいう。

小国町に赴任してきて早いもので2年目の冬を迎えようとしています。

この間私は、春のセンマイなどの山菜取りや、秋の山芋掘りなど生まれて初めてやってみました。平場育ちの私にとってはどれもみな新鮮な体験でした。

原駐在所
山際 章 巡査

さて話しは変わりますが、私が管轄する地域は小国町の上地区で町全体から見ると、比較的事件、事故の発生が少ない所です。私達にいちばん身近な、交通事故に関しても町の他の地域と比べて発生が少ないものの、事故の内容をみてみますとひとつ間違えば重大事故につながるものばかりです。その中で特に目についたのが、子供の特に幼児の飛び出し事故です。今年に入って2件の飛び出しによる交通事故が発生しています。幸いにして怪我が軽いものばかりですが、事故現場で事故の状況を見てみますとよくこの程度で済んだものと、内心ゾーとさせられました。

子供は何か夢中になると、ほかのことは目に入らなくなります。もちろん近くに車が来ても自分の視界には入りません。平気で飛び出してしまいます。子供は、飛び出すんだということを、運転手はもちろんのこと家族の方も再認識して、それぞれの立場で子供達を交通事故から守ってください。

子供の交通事故防止について



新町駐在所
長谷川計策巡査部長

今年の小国町の交通事故発生状況は、11月末現在で、総数58件、傷者38名となっています。

これを分析してみると、地域別では七日町・上栗・武石地区(24件)上岩田・楢沢地区(10件)が多発しています。

また、傷者事故の事故形態では、①カーブでの対向車との衝突(8件)②こどもの飛び出し(4件)、車種別では、バイク及び原付車(8件)と目立って発生しています。

時間帯でみると、午後4時から午後7時の間に24件が発生、約半数の事故がこの時間帯に集中しています。

交通事故は、加害者はもちろん、被害者になっても、その後の保障や後遺症で本人のみならず、家族をも巻き込んで苦勞しなければならぬ大変悲惨なものです。

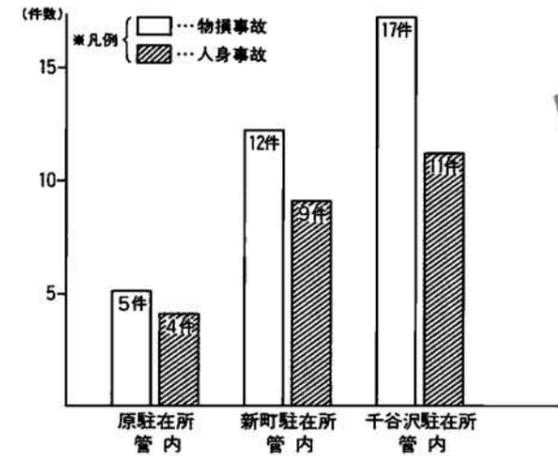
交通事故を防止するためには、交通ルールを守ることがもちろんですが、交通事故の悲惨さについて家族で話し合うことが必要だと思います。

交通ルールの点では、七日町地内の夜間赤点滅信号での一時停止、原付車をはじめとした速度制限の2点、特に守られていないのが小国町の現状のようです。

日頃から、交通ルールをしっかり守ることを習慣づけ、自分で自分の身を守りながら、お互いの交通モラルを高め、悲惨な交通事故の被害にあわないようにしようではありませんか。

交通事故の防止について

町内駐在所別交通事故発生状況(11月末現在)



交通(人身)事故状況(前年比較)

区分	ことし	昨年	増減	増減率
発生件数	24 ^件	20 ^件	+4 ^件	+20.0 [%]
死者	0 ^人	2 ^人	-2 ^人	-100.0 [%]
傷者	38 ^人	26 ^人	+12 ^人	+46.2 [%]

(※11月末現在)

多発する交通事故編

あるカーブ事故に臨場して

今年、死亡事故こそなかったものの管内で、28件(11月30日現在)の人身、物損事故が発生しました。

その中で特に10月31日午前8時頃、桜町峠のカーブ地点において発生した、女子高生(16才)の原付バイク事故に強烈な印象を受けました。

連絡を受け現場に臨場したところ、すでにその女子高生は、救急車で病院に搬送され、こわれたバイクと何事も無かった様に止まっている、大型ミキサー車だけでした。そして、路面にはミキサー車のスリップ跡上に、おびただしい血と白っぽい物があるだけでした。

その後、ミキサー車の運転手から事故の状況等の説明を受けたところ、その白っぽい物は、バイクの女子高生の左足がタイヤと路面のアスファルトにはさまれて、けずりとれた肉片だということがわかりました。

女子高生のケガの程度など不明のまま事故処理を終了し、帰所。午後になってから、手術の結果、左足を切断したとのお知らせを受けました。本人のショック、悔しき、両親の嘆き、悲しき、将来への不安など思いあまるものがあるでしょう。

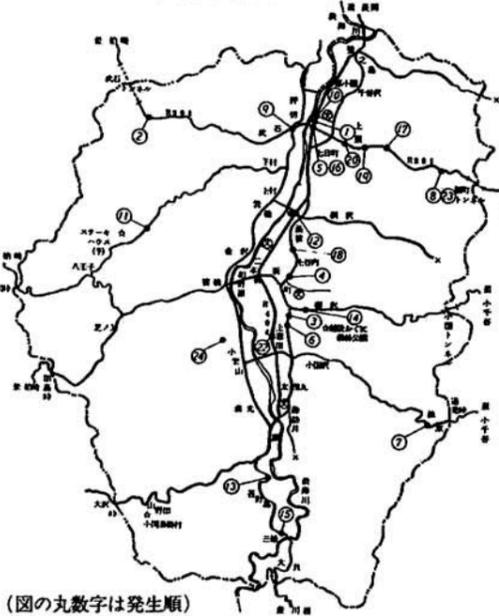
交通事故の悲惨さを改めて感じながら、今後、このような事故が起きないことを願いながら、報告書を作成した。



千谷沢駐在所
佐藤 修 巡査

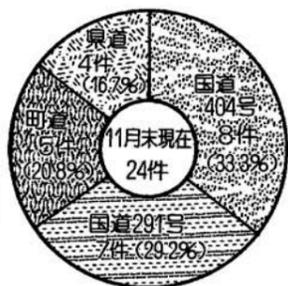
年末年始の交通事故防止運動(昭和63年12月11日~昭和64年1月10日)

人身事故発生地点



(図の丸数字は発生順)

交通(人身)事故状況(路線別)



第1当事者の年齢



— 出稼ぎのみなさんへ —

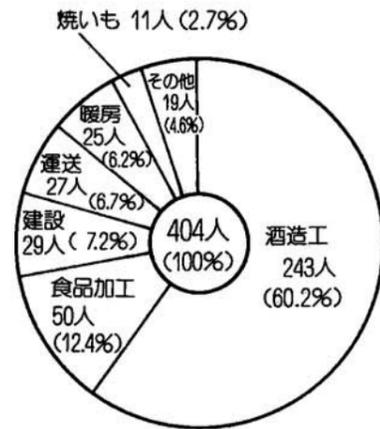
今年も404名が各地で活躍しています

年々減少しているとはいえ、今年も443名の方が出稼ぎに出発されました。来年の雪融けまでの半年間、健康には十分注意され、元

気にお働きくださるようお願いいたします。もし、事故や問題等が発生しましたら、リーダーを中心に解決に

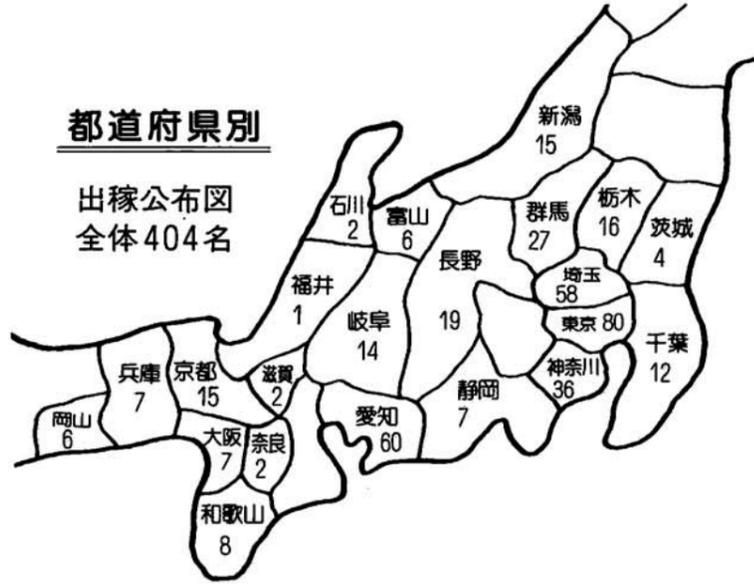
あたるとともに、すみやかに役場産業開発課出稼ぎ担当へ連絡をください。 ☎0258(95)3111

職業別出稼者数



都道府県別

出稼公布図 全体404名



～ 町内就職で伸ばそう郷土の発展～

—— 町内企業求人情報コーナー ——

(12月分)

事業所名	所在地	職種	規模	求人数	年齢	就業時間	賃金
餅アハイックロージング ☎95-4100	法坂	工程管理用員 縫製スタッフ	93	男1 女2	17~28 17~38	8:00~17:00	116,000~ 101,000~
餅旭産業 ☎95-3113	新町	組立工	29	女5	18~40	8:00~17:00	80,000~150,000
越後製菓(株)小国工場 ☎95-2148	太郎丸	製造工	80	男1 女10	18~60 18~50	3:00~12:00 9:00~17:00	129,600~140,000 93,600~100,800
小国技研共同施設利用組合 ☎95-3864	横沢	製造工	23	男2	20~59	8:00~17:00	140,000~150,000
尚モード・ラ・ヴィル ☎95-4177	七日町	縫製工	10	女4	18~45	8:00~17:00	88,000~150,000
鳴島工業(株)小国工場 ☎95-3122	七日町	板金溶接工 グラフィック製作者	15	男3 男1	25~40 20~32	8:00~17:00	140,000~200,000 120,000~140,000
上越工業(株) ☎95-4111	桐沢	鍛造工 検査工	52	男2 2	20~33 〃	8:00~16:35 〃	119,500~149,500 97,000~140,000
安澤工業 ☎95-3272	横沢	バリトリ工	6	男4	18~60	8:00~17:00	105,000~170,000

柏崎、長岡、小千谷など近隣市町村の求人情報については役場1階ホールでごらんください。

柏崎地域広域事務組合の財政事情

柏崎地域広域事務組合では、毎年6月と12月に財政のあらましを公表しています。今回は、昭和62年度決算の概要と、昭和63年9月30日現在の予算と収入・支出の状況、財産・組合債などの現在高などをお知らせします。

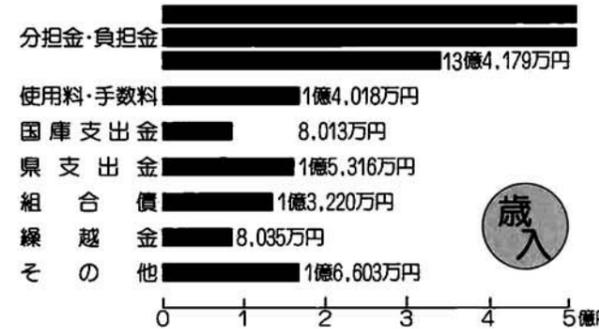
昭和62年度決算

昭和62年度の決算は、監査委員の審査も終わり、10月13日に開かれた組合議会定例会で認定されました。その概要は次のとおりです。

歳入

歳入の総額は20億9,384万円で、昭和61年度より2億6,038万円の増になりました。各会計の歳入は次のとおりです。

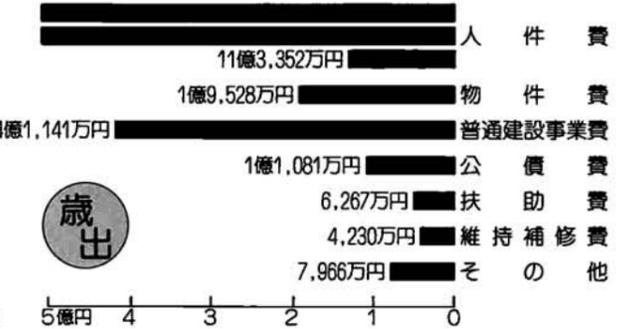
- 一般会計 3,981万円
- 社会福祉施設・し尿処理事業特別会計 9億2,878万円
- 消防事務特別会計 8億2,873万円
- 斎場・ごみ処理事業特別会計 2億9,652万円



歳出

歳出の総額は20億3,565万円で、昭和61年度より2億8,254万円の増になりました。各会計の歳出は次のとおりです。

- 一般会計 3,421万円
- 社会福祉施設・し尿処理事業特別会計 8億9,350万円
- 消防事務特別会計 8億2,155万円
- 斎場・ごみ処理事業特別会計 2億8,639万円



組合債の状況

昭和62年度末の借入現在高の総額は5億1,643万円です。

- 消防債 2億2,831万円
- 衛生債(し尿処理) 8,188万円
- 衛生債(ごみ処理) 4,272万円
- 民生債(養護老人ホーム) 4,192万円
- 民生債(さざなみ学園) 1億2,160万円

昭和62年度の借入額は1億3,220万円で、事業別では次のとおりです。

- 消防施設整備(救急車) 400万円
- 福祉施設整備(さざなみ学園舎) 1億2,160万円
- 清掃運搬施設(し尿運搬車) 660万円

昭和63年度予算

会計別予算執行状況と施設別予算

会計名	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	3,360万円	2,174万円	1,559万円
社会福祉施設・し尿処理事業特別会計	6億2,887万円	3億2,355万円	2億7,515万円
養護老人ホーム	1億5,666万円		
精神薄弱児施設	1億8,821万円		
し尿処理場	2億8,400万円		
消防事務特別会計	9億6,300万円	4億5,460万円	4億1,318万円
斎場・ごみ処理事業特別会計	2億8,635万円	1億5,258万円	1億1,693万円
斎場	2,725万円		
ごみ処理場	2億5,910万円		
合計	19億1,182万円	9億1,182万円	8億2,085万円

組合債の状況

4月から9月までの借り入れはなく、4月以降の返済額は3,308万円で、9月末の借入現在高は4億8,335万円です。

今年度の借入予定額は7,950万円で、事業別では次のとおりです。

- 清掃運搬施設(し尿運搬車) 1,100万円
- 消防施設(救急自動車、本部・警車庫並び分遣所増築) 6,850万円

財産の状況

- 基金 1億34万円
- 土地 9万9,192㎡
- 有価証券 26万円
- 建物 8,832㎡

一時借入金の状況

9月末現在の借入残額はありません。

市町村別負担金の状況

- 柏崎市 9億8,144万円
- 刈羽村 7,709万円
- 西山町 1億0,146万円
- 出雲崎町 6,302万円
- 小国町 9,886万円
- 高柳町 5,882万円

くらしと国保

№.42

退職者医療制度

●対象となる人

次の条件すべてに該当する人とその被扶養者

- ①国民健康保険に加入している。
- ②老人保健法の適用を受けていない。
- ③厚生年金保険や共済組合などの被用者年金の老齢(退職)年金を受けている。または、通算老齢(退職)年金を受けている人で、被用者年金のみの加入期間が20年以上か40歳以後の加入期間が10年以上ある人。



●お医者さんにかかるとき

窓口で、「国民健康保険退職被保険者証」を提出して受診します。一部負担金は次のとおりです。

退職被保険者 (本人)	外来	2割自己負担	8割給付
	入院	2割自己負担	8割給付
被扶養者 (家族)	外来	3割自己負担	7割給付
	入院	2割自己負担	8割給付

第208回珠算検定合格者 (全珠連)

- 【珠算検定】
- 準段 北原真由美 (上小国小)
 - 1級 山田 小枝 (浜海小)
 - 山口理恵子 (〃)
 - 山我美智留 (上小国小)
- 【暗算検定】
- 初段 北原真由美 (上小国小)
 - 1級 山田 小枝 (浜海小)
 - 中村 美香 (上小国小)
 - 2級 野田絵利子 (浜海小)

～あなたのやさしさを～ 昭和63年度NHK海外 たすけあい

日本赤十字社とNHKが主催する「NHK海外たすけあい」が今年も12月1日から25日まで実施されることになりました。

今年で6回目となるこのキャンペーンは募金目標額10億円で(昨年の実績額約5億6千万円)現在進行中の救援事業をさらに充実、発展させようというものです。

日本にいるとこんなにも平和で豊かなくらしをしている私達ですが、いったん海外に目を向けてみると、1週間に1回の割合で大きな災害が発生していますし、紛争や戦争による難民は1千万人を超えています。また10億人以上の人々が貧困、病氣、栄養失調に苦しみ、たくさんの人々が助けを求めています。

愛の手を日本から!!

大会の結果

第10回剣道大会 (11月23日 農環センター 参加72名)

- 新人の部
 - 2位…関口 純一 (浜小)
 - 3位…小川 慶太 (下小)
 - 3位…野田 剛史 (浜小)
- 中学生の部
 - 1位…小川 剛 (相野原)
 - 2位…板屋 雅人 (新町)
 - 3位…高橋 大輔 (太郎丸)
 - 3位…佐々木秀和 (新町)
- 一般の部
 - 1位…藤田 豊 (原小屋)
 - 2位…安沢 良太 (武石)
 - 3位…関口 孝志 (檀沢)
- 低学年の部
 - 1位…小川 勤 (浜小)
 - 2位…桑原 剛 (下小)
 - 3位…安沢 大陸 (浜小)
 - 3位…小林 達也 (下小)
- 高学年の部
 - 1位…坂本 典男 (浜小)

県立青少年研修センター

昭和64年度「利用予約申込み」のご案内

青少年研修センターは、青少年が集団宿泊生活をしながら、各種の学習や体育活動、レクリエーション、野外活動などの研修をするところです。

さらに、それらの研修を通して規律正しい生活の中で、協同の精神を培い仲間づくりをすすめるなかで、温かな友愛の心と奉仕する広い心をはぐくむところです。

- 利用できる人
 - 5人以上の団体で、集団で宿泊をして研修しようとする計画を持った青少年・青少年指導者・青少年育成団体・その他所長が認めた人たちです。
- 利用経費
 - ・食費 1,160円 (朝食 300円・昼食 410円・夕食 450円)
 - ・クリーニング代 170円
 - ・使用料 無料 (ただし、設置目的外利用の団体は1人1泊1,200円を納入してください。)
- 電話申込みまたは問い合わせ先
 - 西蒲原郡巻町大字越前浜
 - ☎ 0256 (77) 2111

- * 障子貼り 明るい部屋で 絹を縫う 竹部タミ (二本柳)
- * よわよわと こぼれ陽溜めて 蕎麦の花 大久保ヨネ (上岩田)
- * 蕎麦の花 夕陽に浮きて 白き波 佐々木ヨシ (猿橋)
- * 目から老い 日にちをかけて 障子貼る 若井七次郎 (法坂)
- * 牛座して 引けど動かず 蕎麦の花 山口清作 (金沢)

11月の作品 (兼題 蕎麦の花・障子貼り)

さわやか君 西村 宗



製造業のみなさんへ 工業統計調査の おしらせ

通産省は、12月31日現在で昭和63年工業統計・石油消費構造統計調査を実施します。

この調査は製造業を営む事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額などを明らかにすることを目的としています。

年末年始にかけて、調査員が調査票を持ってお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査票に記載された内容は、外部には絶対漏らしませんので安心してご記入ください。

献血ご協力

ありがとうございました

<献血功労賞受賞者>

- 献血70回 中村 修
- 献血30回 青柳 カズ
- 献血10回 野沢 一成、吉田さわ子、田中 祥一、内山 英樹



くらしと年金

『住所変更届』は速やかに ～年金受給者の皆さんへ～

年金を受けている皆さんの中で住所を変更したのに「受給権者住所変更届」を提出してない方はいませんか。この届書が提出されない時には、支払通知書が届かなくなったり、年金支払そのものができなくなったりします。事故防止のために、住所を変更した時は必ず届出をしましょう。

なお、氏名を変更した時や支払機関を変更した時も届出が必要で



す。詳しくは、市町村役場国民年金係(課)又は最寄りの社会保険事務所におたずねください。